

北斎生誕二五〇年記念

邦楽演奏会

北斎の立楽を聴くII

太夫 竹本千歳大夫
豊竹睦大夫
豊竹靖大夫

三味線 竹澤宗助
鶴澤清志郎
鶴澤寛太郎

人形 桐竹勘十郎
吉田一輔
桐竹紋臣
桐竹紋秀
吉田簀紫郎
吉田簀次
桐竹勘次郎
桐竹勘介

人形浄瑠璃でみせる北斎の世界



- 第一部 トークセッション&デモンストレーション
葛飾北斎画『絵本浄瑠璃絶句』をめぐって
- 第二部 素浄瑠璃と文楽 / 《恋女房染分手綱》より



平成22年12月12日(日) 午後6時開場
午後6時30分開演
すみだトリフォニーホール 小ホール
入場料金(全席指定) 一般 3,000円 墨田区在住在勤在学、
トリフォニークラブ会員 1,500円



▲すみだトリフォニーホール公式携帯サイト

ご予約・お問い合わせ
トリフォニーホールチケットセンター | トリフォニーホールチケットオンライン
Tel.03-5608-1212 | <http://www.triphony.com> (一般券、トリフォニークラブ会員券のみ扱い)

【企画監修・案内人】茂手木潔子(有明教育芸術短期大学教授・日本音楽研究) 【主催】財団法人 墨田区文化振興財団 【共催】墨田区

「北齋の音楽を聴く」プロジェクト第2回目は、北齋が描いた人形浄瑠璃の世界をご堪能いただけます。『絵本浄瑠璃絶句』(文化12年・1815)には、55の演目を取り上げられ、作品名や段名の一部に違いがあるものの、ほとんどが現在も人形浄瑠璃の演目として上演されています。今回は、この『絵本浄瑠璃絶句』を題材に、太夫、三味線、人形遣いの方々が語り、そして演じます。すみだトリフォニーホールで初めての、そして、ユニークな視点からの人形浄瑠璃をお楽しみください。

【主な出演者紹介】



竹本千歳大夫(太夫)

昭和53年、人間国宝の故4代竹本越路大夫に入門。54年竹本千歳大夫を名乗る。昭和54年朝日座で初舞台。平成18年より豊竹嶋大夫門下となる。文楽協会賞、因協会奨励賞、大阪文化祭賞奨励賞、国立劇場文楽奨励賞、平成11年芸術選奨文部大臣賞など多数受賞。



竹澤宗助(三味線)

昭和53年、国立劇場第5期研修生。55年、8代竹澤団六(現、鶴澤寛治)に入門し竹澤団治と名のる。平成7年、竹本住大夫・鶴澤燕三預りとなり竹澤宗助と改名。平成19年度国立劇場文楽優秀賞など多数受賞。



桐竹勘十郎(人形)

昭和42年文楽協会人形部研究生。三世吉田簗助に師事し吉田簗太郎を名乗る。父は人間国宝だった2世桐竹勘十郎。平成15年、3世桐竹勘十郎を襲名。平成20年芸術選奨文部科学大臣賞受賞、紫綬褒章受賞。平成22年3月に日本芸術院賞受賞など多数受賞。

【企画監修・案内人】



茂手木潔子(有明教育芸術短期大学教授・日本音楽研究)

生活の中で生まれた伝統楽器の研究、越後酒屋唄の保存継承活動など、伝統音楽の基盤を支える「音」や「声」に着目した研究を行う。また、美術館を場とした伝統音楽や楽器の展覧会も企画。主要著書に『CDブック 日本の音 全5巻』『文楽 声と音と響き』など。展覧会企画として「浮世絵の楽器たち」(太田記念美術館)など。

北齋の音楽を聴くⅢ

すみだトリフォニーホール 小ホール
JR総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」より徒歩約5分

Access Map

すみだトリフォニーホール
1F小ホール 2F大ホール

北斎通り

地下鉄半蔵門線 錦糸町駅・出口3

アルカウエスト

★ 東京ホテル
レバント東京 セントラル

アルカキット

北口

アルカイースト

ロッテシティ
ホテル錦糸町

JR 錦糸町駅

JR総武線